

# 第80回 定時株主総会

平成28(2016)年6月21日

*NEVER SAY NEVER*

オート製薬

# 報告事項



ロート製薬株式会社 第80回定時株主総会報告事項をご説明させていただきます。

# 連結業績状況



まず、連結業績の状況についてご報告いたします。

# 2015年度 業績

NEVER SAY NEVER

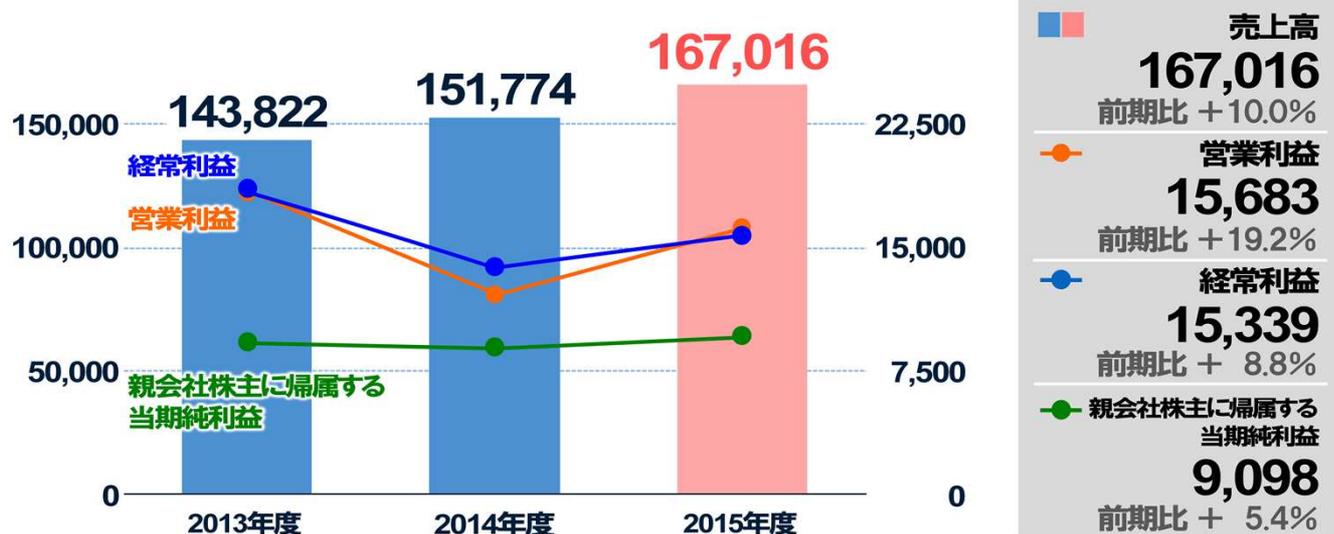
オート製薬

## 連結の業績

(単位:百万円)

親会社株主に帰属する  
当期純利益 **過去最高**

(単位:百万円)



当社グループは、2015年度も引き続き、顧客志向の新製品開発やマーケティング活動により新規分野への展開を図るとともに、既存分野におきましても消費者ニーズの変化に対応した高付加価値の製品を開発し、市場の活性化に努めてまいりました。

その結果、

売上高は、前期比10.0%増加し、1,670億1千6百万円と23期連続の増収となりました。日本では、単体の業績が大きく伸びて増収となり、海外では、アジアを成長の牽引役に各地域で大幅な増収となったこと、さらに円安による為替換算の影響も寄与いたしました。

営業利益は、前期比で19.2%増加し、156億8千3百万円、  
経常利益は、前期比で8.8%増加し、153億3千9百万円  
となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、  
前期比で5.4%増加し、90億9千8百万円と過去最高を更新いたしました。

# 地域セグメント別概況

NEVER SAY NEVER  
ロート製薬

引き続き、地域セグメント別に概況をご説明いたします。

# 日本

NEVER SAY NEVER  
ロート製薬

まず、日本についてご説明いたします。

## 日本

(単位:百万円)

120,000

91,772

90,350

96,937

80,000

40,000

0

2013年度

2014年度

2015年度

(単位:百万円)

売上高  
**96,937**  
前期比 + 7.3%

日本の売上高は、前期比で7.3%増加し、969億3千7百万円となりました。



## 日本好調

ビューティー関連品、新製品が好調に推移

» 増収に寄与

目薬・メラノCC・肌ラボ  
一部メンソレータム関連品

» インバウンド効果も売上に貢献



ビューティー関連品をはじめ新製品が好調に推移し、増収に寄与いたしました。

また、目薬やメラノCC、肌ラボ、一部のメンソレータム関連品は、インバウンド効果も売上に貢献いたしました。

## アイケア関連

リニューアル

「ロートジー」



限定ブルーボトルが  
大ヒット



若者用目薬

「ロートジー」・「ロートリセ」



好調



有効成分を最大濃度配合

「ロートアルガードクリアブロックZ」



堅調に推移



アイケア関連では、リニューアルした「ロートジー」が3代目Jソウルブラザーズの登坂広臣さんを起用した限定ブルーボトルが大ヒットした他、

「ロートリセ」などの若者用目薬が好調でありました。

また、花粉飛散量が例年に比べ少なかったものの、有効成分を最大濃度配合した「ロートアルガードクリアブロックZ」など新商品が堅調に推移いたしました。

## 内服・食品関連



機能性表示食品

「ロートV5粒」

機能性表示食品として成果を出した

内服・食品関連では2015年春から新しく承認された機能性表示食品の目のサプリメント「ロートV5粒」が売上を伸ばしました。

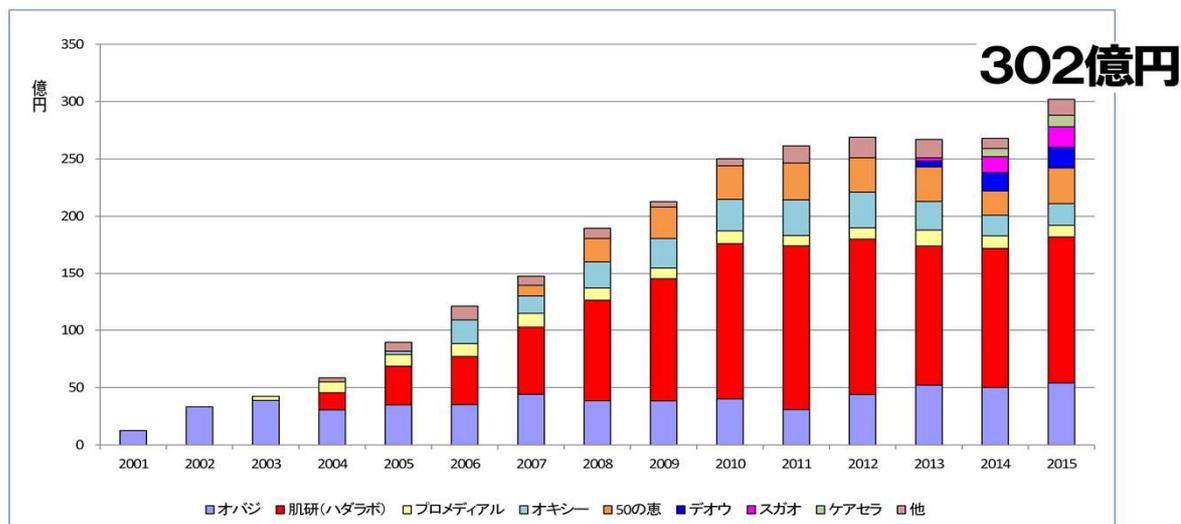
ほぼ全ての製品が堅調に推移しております。

スキンケア関連

➤➤ 大幅な増収



成長の牽引役でありますスキンケア関連は大幅な増収となりました。



## ビューティー関連品 >> 大幅な増収

スキンケア関連の中でも基礎化粧品であるビューティー関連品は売上高302億円と前期比34億円の大幅な増収となりました。

それでは、各ブランド別にご報告いたします。



売上高

122億円

2014年度



128億円

2015年度



## 「肌ラボ」ブランドトータルで増収



「肌ラボ」ブランドにつきましては、ワンランク上の潤いを提案する「極潤プレミアム」シリーズなど、新製品が好調に推移していることに加え、既存品もインバウンド需要があり、「肌ラボ」ブランドトータルで増収となりました。



売上高

50億円

2014年度



54億円

2015年度

## 機能性ベースメイクライン



オバジC  
ベースメイクシリーズ



**世界初** 当社オリジナル技術

紫外線を輝きに変える成分  
「トーンチェンジパウダー」を配合

## エイジングスペシャルケア



ダーマパワー Xシリーズ

「オバジ」ブランドにつきましては、当社オリジナル技術である世界初の紫外線を輝きに変える成分「トーンチェンジパウダー」を配合した新発想の機能性ベースメイクラインやアンチエイジングのダーマシリーズなどが好調に推移いたしました。



売上高

21億円

2014年度



31億円

2015年度



エイジング世代向け

「50の恵」

イメージタレントを  
沢口靖子さんに変更

新製品

「50の恵オイルイン」シリーズ

美容雑誌でも受賞

新規ユーザーの獲得に成功



エイジング世代向けの「50の恵」ブランドは、イメージタレントを沢口靖子さんに変更し、新製品の「50の恵オイルイン」シリーズが新しい提案として美容雑誌でも賞を取り、新規ユーザーの獲得に成功いたしました。



「デ・オウ」

売上高

16億円

2014年度



18億円

2015年度



好調に推移し、増収

発売3年目ながら男性の加齢臭対策ブランドとしての地位を確立した「デ・オウ」は、新製品の「プロテクト」シリーズも好調に推移し、売上高18億円と前期比2億円の増収となりました。

SUGAO®

「SUGAO」

売上高

14億円

2014年度



18億円

2015年度



- 新製品「スフレ感チーク&リップ」が好評
  - 若い女性を中心に人気
- 増収

同じく発売3年目の「SUGAO」ブランドも、新製品「スフレ感チーク&リップ」が好評で、増収となりました。

宮崎あおいさんのキャラクターとブランドの世界観がマッチし若い女性を中心に人気となっています。

# 2015年度 業績

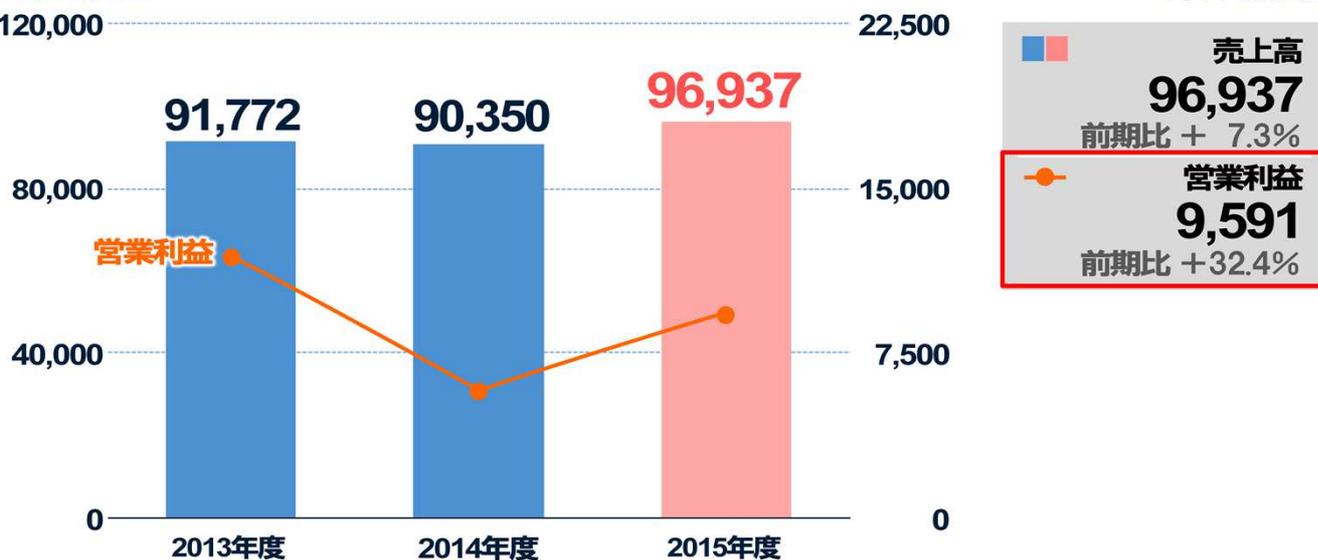
NEVER SAY NEVER

オート製薬

## 日本

(単位:百万円)

(単位:百万円)



日本のセグメント利益は、大幅な増収となったことにより、前期比で32.4%増加し、95億9千1百万円となりました。

# 海外

アジア・アメリカ・ヨーロッパ

NEVER SAY NEVER  
ロート製薬

次に海外事業について、ご説明いたします。

## 海外事業 アジア・アメリカ・ヨーロッパ

(単位:百万円)

■ アジア ■ アメリカ ■ ヨーロッパ

(単位:百万円)



### 売上高

■ アジア	<b>51,621</b>
	前期比 +13.2%
■ アメリカ	<b>8,378</b>
	前期比 +12.0%
■ ヨーロッパ	<b>8,008</b>
	前期比 +26.7%

海外事業の売上高につきまして、

アジアは、前期比で13.2%増加し、516億2千1百万円、

アメリカは、前期比で12.0%増加し、83億7千8百万円、

ヨーロッパは、前期比で26.7%増加し、80億8百万円、

となりました。



新製品

リップクリーム

》 好調



日焼け止め

「サンプレイ」

》 堅調



アジアでは、暖冬の影響があったものの中国において新製品のリップクリームが好調であったことに加え、日焼け止め「サンプレイ」などのスキンケア関連が堅調でありました。アジアでも日焼け止めを日常使いする習慣が広がっております。



「肌研」  
(ハダラボ) >>> 増収

目薬 >>> 増収



充血除去目薬

「ロートリセ」>>> 中国で販売開始

「肌ラボ」ブランドは、競合の販促強化、ローカルブランドの参入、日本での爆買いや越境ECの影響がありましたが、増収となり、売上に貢献しました。

また目薬も好調に推移しております。インバウンドでも人気の充血除去目薬「ロートリセ」を中国でも販売を開始しました。



## 個人消費の堅調な推移により緩やかな回復の兆し

### 目薬 ≫ 増収

- 新製品が好調に推移



アメリカでは、米国経済が個人消費の堅調な推移により緩やかな回復の兆しを見せてきているものの、暖冬の影響によりリップクリームなど冬物商材が伸び悩みました。

一方、目薬については新製品が好調に推移し、増収を確保いたしました。



## 消炎鎮痛剤

「ディープヒート」シリーズ

» 堅調に推移



## 前期に取得

ダクス・コスメティクス社

» 増収に寄与



ヨーロッパでは、消炎鎮痛剤「ディープヒート」シリーズが堅調に推移したことや、2014年度に取得したダクス・コスメティクス社の売上が増収に寄与いたしました。

## 2015年度の配当について

NEVER SAY NEVER

ロート製薬

### 2015年度 配当

中間配当金

1株当たり 10円

期末配当金

1株当たり 10円

年間配当金

1株当たり 20円

増配

このような業績結果のもと、2015年度の配当につきましては1株あたり、中間配当金10円、期末配当金10円、合わせて、年間配当金は1株当たり20円とさせていただきます。

これにより12期連続の増配となりました。

- **企業集団の現況に関する事項**

設備投資および資金調達の状況  
財産および損益の状況の推移  
主要な事業内容  
重要な親会社および子会社の状況  
企業集団の主要拠点等  
従業員の状況  
主要な借入先および借入額

- **会社の株式に関する事項**

- **会社の新株予約権等に関する事項**

- **会社役員に関する事項**

- **会計監査人に関する事項**

- **会社の体制および方針**

---

につきましては、お手元の招集ご通知  
20ページから39ページに記載のとおりです。

NEVER SAY NEVER

**ロート製薬**

事業報告におけるその他の事項につきましては、お手元の招集ご通知20ページから39ページに記載のとおりでございますので、詳細のご説明は省略させていただきます。

- **連結貸借対照表**
- **連結損益計算書**
- **貸借対照表**
- **損益計算書**

---

につきましては、お手元の招集ご通知  
40ページから43ページに記載のとおりです。

NEVER SAY NEVER  
**ロート製薬**

また、連結貸借対照表のほか、ご覧の項目につきましては、  
お手元の招集ご通知40ページから43ページをご参照くださ  
い。

- **連結株主資本等変動計算書**
- **連結注記表**
- **株主資本等変動計算書**
- **個別注記表**

---

につきましては、当社ウェブサイトに掲載しておりますので、  
そちらをご参照ください。

NEVER SAY NEVER  
**ロート製薬**

なお、連結株主資本等変動計算書ほか、ご覧の項目につきましては、当社ウェブサイトに掲載しておりますので、そちらをご参照ください。

引き続き、2016年度の業績見通しにつきまして、議長よりご説明いたします。

# 2016年度 業績見通し

---

NEVER SAY NEVER  
ロート製薬

続きまして、2016年度の業績見通しにつきまして、  
私よりご説明いたします。

# 2016年度 業績予想

NEVER SAY NEVER

オート製薬

(単位:百万円、未満切捨、%)

	2014年度	売上比	2015年度	売上比	2016年度 予想	売上比	前期比
売上高	151,774	100.0	167,016	100.0	163,000	100.0	△2.4
営業利益	13,159	8.7	15,683	9.4	15,500	9.5	△1.2
経常利益	14,098	9.3	15,339	9.2	15,200	9.3	△0.9
親会社株主に 帰属する 当期純利益	8,631	5.7	9,098	5.4	9,500	5.8	4.4
1株当たり 当期純利益(円)	76.05		80.04		83.52		

為替レート(1USD円)

108.42円

120.75円

110円(想定)

**親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高を更新予定**

2016年度の連結業績につきましては、ご覧のと通りの予想を見込んでおります。

売上高の減収予想につきましては、  
海外事業の円高による為替換算の影響が大きな要因です。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、過去最高を更新すると見込んでおります。

## 2016年度 配当予想

中間配当金

1株当たり 10円

期末配当金

1株当たり 11円

年間配当金

1株当たり 21円

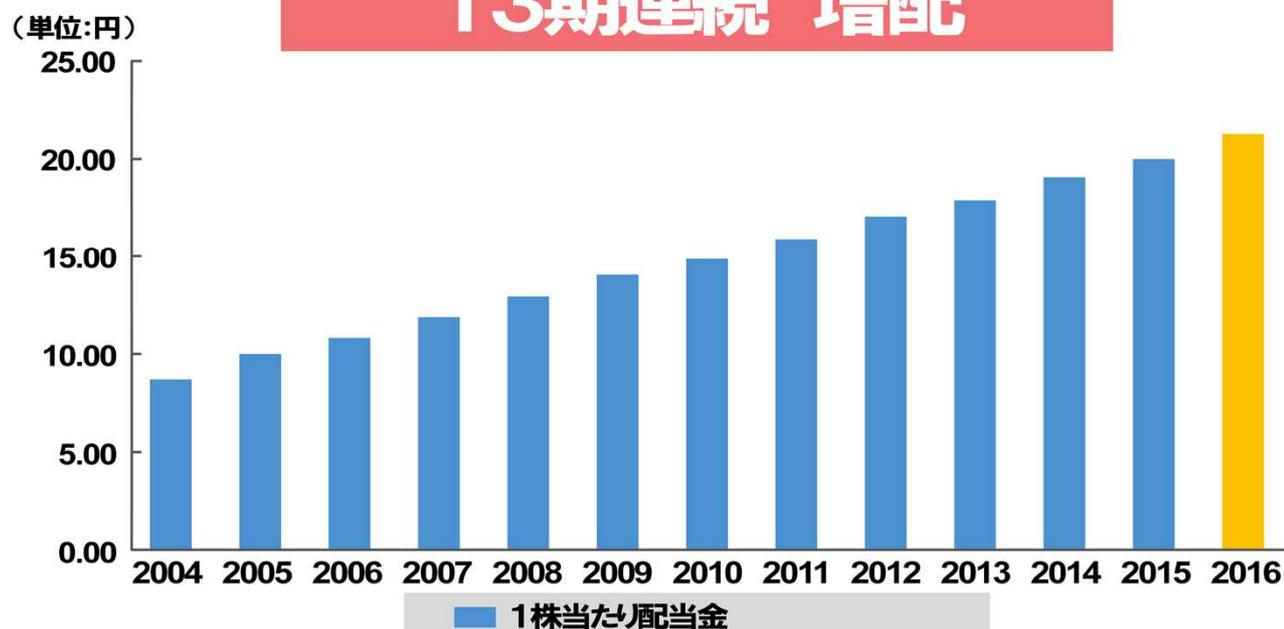
当社は継続的な安定配当を方針としておりますので、  
2016年度は期末配当金を1円増配して  
年間配当金を21円とし、

# 2016年度の配当予想

NEVER SAY NEVER

ロート製薬

13期連続 増配



13期連続増配を予定しております。

# 目指すもの

NEVER SAY NEVER  
ロート製薬

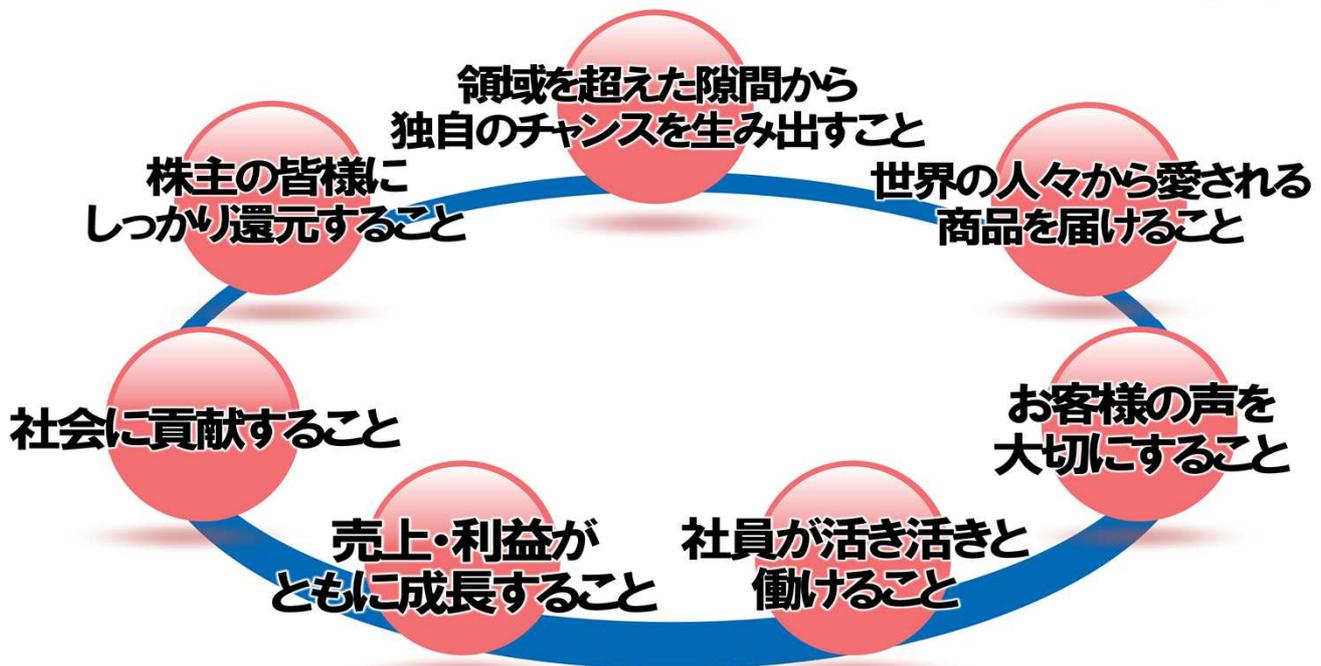
次に、当社が目指すものについて、ご説明いたします。

## 「健康寿命を伸ばすこと」へチャレンジ



## 新しい領域への挑戦

当社が目指すもの、それは、「健康寿命を伸ばすこと」です。  
「健康寿命を伸ばすこと」へチャレンジ、新しい領域への挑戦  
をし続けて参ります。



挑戦し続ける、活気あるロートであるために、当社が実践していくことは、

領域を超えた隙間から独自のチャンスを生み出すこと、  
世界の人々から愛される商品を届けること、  
お客様の声を大切にすること、  
社員が生き活きと働けること、  
業績が拡大し、売上・利益がともに成長すること、  
社会に貢献すること  
そして、株主の皆様をしっかり還元することです。

これらを実践していくことを、全社一丸となって取り組み、「健康寿命を伸ばすこと」を目指します。

# 再生医療・食ビジネス



今後の具体的な挑戦といたしまして、  
再生医療、食ビジネスに力を入れております。

## 自動培養装置をロートリサーチビレッジ京都に設置

- ロボット技術を導入、無人で安定した品質の細胞を培養
- ▶▶ 一足早い産業化、  
2020年までに再生医療医薬品の発売 を目指す

## 再生医療研究を応用した 化粧品の発売

episteme

▶▶ 「ステムサイエンス」シリーズ



再生医療事業につきましては、日本の得意とするロボット技術を導入して、無人で安定した品質の細胞を培養することで一足早い産業化を目指し、2020年までに再生医療医薬品の発売を目指します。

また、再生医療研究での過程から得られた知見を応用し、化粧品の開発も進めております。

その一つとして、先進的な技術を応用したエイジングケアブランド「エピステーム」から、エピステーム史上最高峰のスキンケアライン「ステムサイエンス」シリーズを発売いたしました。

## 引き続き挑戦

- アグリファーム事業や  
農業・畜産事業の展開など  
引き続き挑戦



## 新たな挑戦

- 食の世界をサイエンスで解明  
優れた成分を商品化
- 2016年度に  
ノビレチンサプリメント上市予定



食ビジネスにつきましては、  
農業・畜産事業の展開、薬膳フレンチレストランなど、食から  
生まれる健康への挑戦を続けております。

また新しい挑戦として、

食の世界をサイエンスで解明して、その優れた成分を商品化  
し、皆さまにお届けする事に取り組んでいきます。

その一つとして、脳機能改善成分「ノビレチン」を配合したサ  
プリメントを2016年度に市場に投入する予定です。

# 再生医療・食ビジネス



これらは、今後の成長のため、先行投資の期間であり、主力事業に成長できるよう鋭意努力してまいります。

## 一方向から双方向のグローバル化



そのほか、国際事業につきましては、

国内では海外の研究者を増やししながら、そこから生まれた知見を生かしそれぞれの国のニーズに合わせた商品開発を進めます。

そして、これまでの一方向から、双方向のグローバル化への進化を目指します。



ダイバーシティ人材の  
輩出

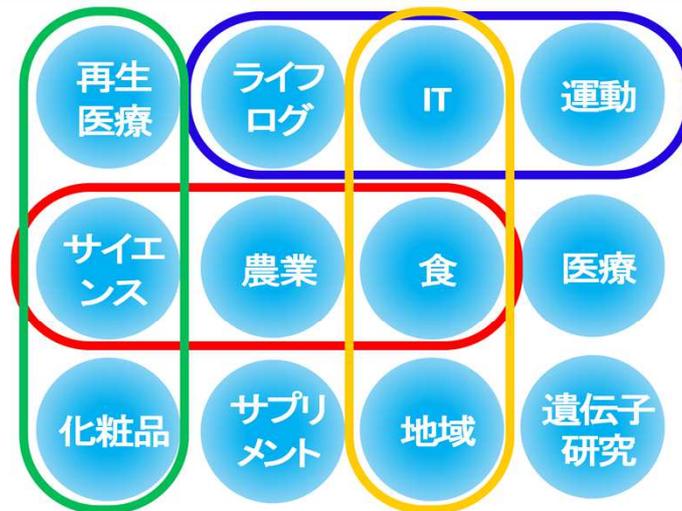


「兼業制度」など



一人一人の中にある可能性を引き出す取り組み

社会貢献、人材育成につきましては、社会や地域に貢献できるダイバーシティ人材を育成・輩出するために、新たに「兼業制度」を導入するなど、一人一人の中にある可能性を引き出す取り組みをスタートさせました。



## ロートならではの 新しい付加価値を生み出していく

様々な領域を結び付けることにより、ロートならではの新しい付加価値を生み出していけるよう、  
今後も未来に向けて新しい挑戦を続けてまいります。

NEVER SAY NEVER

ロート製薬

世の中を健康にするために  
自分たちの進むべき道を見据え  
どんな困難にもめげずに  
常識の枠を超えてチャレンジし続ける

今後さらなる「健康」への挑戦の想いと決意を込めて、  
2016年2月22日に、新しいコーポレートアイデンティティ  
「NEVER SAY NEVER」を制定いたしました。

「NEVER SAY NEVER」とは、  
「世の中を健康にするために  
自分たちの進むべき道を見据え、  
どんな困難にもめげずに  
常識の枠を超えてチャレンジし続けること」です。

気持ちを新たに、高い志をもって取り組んで参ります。

株主の皆様におかれましては、  
何卒今後とも一層の  
あたたかいご支援とご鞭撻を  
賜りますようお願い申し上げます。

NEVER SAY NEVER  
ロート製薬

以上で第80期事業報告、連結計算書類および計算書類の  
ご報告を終わらせていただきます。

# 第80回 定時株主総会

平成28(2016)年6月21日

*NEVER SAY NEVER*

**オート製薬**